

平成 29 年 5 月 31 日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山 口 銀 行
ワイエム証券株式会社

「やまぐち健康経営企業認定制度」に対する支援について

山口フィナンシャルグループ（社長 吉村 猛）の山口銀行（頭取 吉村 猛）とワイエム証券（社長 西原 克彦）は、このたび山口県（知事 村岡 嗣政）の平成 29 年度の新たな事業である「やまぐち健康経営企業認定制度」の取組みに賛同し、山口県と締結した「地方創生に係る包括連携協定」に基づき支援することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「やまぐち健康経営企業認定制度」について

山口県が保険者と協働して平成 29 年度に新たに設ける制度。従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」に取り組む企業を認定・表彰するとともに、インセンティブを付与することにより、就労期における健康増進の取組みを推進するもの。

2. 支援内容

山口銀行では、営業店を通じた本制度の周知、PR等のプロモーション活動に協力いたします。

ワイエム証券では、本制度に対して事業費の一部として 300 万円の寄付を実施します。尚、当該寄付金については、同社が取扱う医療・健康関連に関する投資信託の販売手数料の一部を充当する予定です。

※健康経営は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

※ワイエム証券で取扱う医療・健康関連に関する投資信託は、別添の通りです。

投資信託の取扱い開始日は、平成 29 年 7 月 3 日（月）を予定しております。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

山口銀行 地域振興部 担当 西村 TEL083-223-3437
ワイエム証券 営業企画部 担当 岡 TEL083-223-0183

健康・医療関連 投資信託のご案内

ワイエム証券は、
「健康経営」に取り組む企業を応援します。



ちよるる ©山口県



本ご案内の対象投資信託の購入手数料の一部を「やまぐち健康経営企業認定制度事業」の事業費の一部へ寄付させていただきます。

「やまぐち健康経営企業認定制度事業」について

山口県が平成29年度に新たに設ける制度。従業員の健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践する「健康経営」に取り組む企業を認定・表彰するとともに、インセンティブを付与することにより、就労期における健康増進の取組みを推進するものです。

ニッセイ健康応援ファンド

設定・運用 ニッセイアセットマネジメント株式会社

メディカル・サイエンス・ファンド 〈愛称:医療の未来〉

設定・運用 アセットマネジメントOne株式会社

グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド 〈愛称:健次〉

設定・運用 三菱UFJ国際投信株式会社



ニッセイ健康応援ファンド

商品分類			属性区分			
単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態
追加型	国内	株式	その他資産 投資信託商品 (株式 一般)	年1回	日本	ファミリー ファンド

※商品分類および属性区分の内容については、一般社団法人投資信託協会のホームページ(<http://www.toushin.or.jp/>)でご覧いただけます。

1. ファンドの特色

- ・高齢化等を背景に成長が見込まれる健康関連産業に属する企業の株式を投資対象とします。
- ・健康への貢献につながる企業理念・哲学をもつ企業を“健康応援企業”として選定、中長期にわたり成長が期待される銘柄に厳選投資し、信託財産の中長期的な成長をめざします。

2. 投資リスク

■基準価額の変動要因

- ・当ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ・当ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

●主な変動要因

株価投資リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。
流動性リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※当ファンドのお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

3. ファンドの費用

直接ご負担いただく費用		
購入時	購入時手数料	購入価額に対して、上限3.24%(税抜 3.00%)
換金時	信託財産留保額	ありません
間接的にご負担いただく費用		
信託報酬	純資産総額に対して、年率1.5822%(税抜 年率1.465%)をかけた額	
その他の費用・手数料	監査費用、売買委託手数料等	
	※これらの費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。	

4. その他

委託会社:ニッセイアセットマネジメント株式会社 (ファンドの運用の指図等を行います。)

受託会社:受託会社:野村信託銀行株式会社 (ファンドの財産の保管・管理等を行います。)

当該商品等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

メディカル・サイエンス・ファンド

〈愛称：医療の未来〉

商品分類			属性区分			
単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	為替ヘッジ
追加型	内外	株式	株式 一般	年2回	グローバル (日本を含む)	なし

※商品分類および属性区分の内容については、一般社団法人投資信託協会のホームページ(<http://www.toushin.or.jp/>)でご覧いただけます。

1. ファンドの特色

- ・主として成長性の高い世界のメディカル・サイエンス企業の株式に投資します。
- ・運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- ・原則として、対円での為替ヘッジは行いません。

2. 投資リスク

当ファンドの基準価額は、ファンドに組入れられる有価証券の値動き、為替変動等により影響を受けますが、運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、下記の変動要因により基準価額が下落し、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

■基準価額の変動要因

株価変動リスク	当ファンドは、株式に投資をしますので、株式市場の変動により基準価額が上下します。
為替リスク	当ファンドは、組入外貨建資産について原則として対円で為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため為替相場が当該組入資産の通貨に対して円高になった場合には基準価額が下がる要因となります。
業種および個別銘柄選択リスク	当ファンドは、業種および個別銘柄の選択による投資を行いますので、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも当ファンドの基準価額は下がる場合があります。
信用リスク	当ファンドが投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合等には、株式の価格が下落したりその価値がなくなることがあり、基準価額が下がる要因となります。
流動性リスク	当ファンドにおいて有価証券等を売却または取得する際に、市場規模、取引量、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることもあり、基準価額に影響をおよぼす可能性があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※当ファンドのお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

3. ファンドの費用

直接ご負担いただく費用		
購入時	購入時手数料	購入価額に対して、上限3.24%(税抜 3.00%)
換金時	信託財産留保額	ありません
間接的にご負担いただく費用		
信託報酬	日々の純資産総額に対して、年率1.944%(税抜 年率1.800%)をかけた額	
その他の費用・手数料	監査費用、売買委託手数料等	
	※これらの費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。	

4. その他

委託会社：アセットマネジメントOne株式会社（ファンドの運用の指図等を行います。）

受託会社：受託会社：みずほ信託銀行株式会社（ファンドの財産の保管・管理等を行います。）

当該商品等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド

(愛称：健次)

商品分類			属性区分				
単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替 ヘッジ
追加型	内外	株式	その他資産 投資信託商品 (株式 一般)	年2回	グローバル (日本を含む)	ファミリー ファンド	なし

※商品分類および属性区分の内容については、一般社団法人投資信託協会のホームページ(<http://www.toushin.or.jp/>)でご覧いただけます。

1. ファンドの特色

- ・世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を主要投資対象とします。
- ・ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行います。
- ・株式等の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用指図に関する権限を委託します。
- ・年2回決算を行い、収益の分配を行います。

2. 投資リスク

■基準価額の変動要因

当ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

- ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

株価変動リスク	株式の価格は、国内および国際的な政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給関係等の影響を受け変動します。株式の価格が変動すれば当ファンドの基準価額の変動要因となります。
為替変動リスク	当ファンドは、主に米ドル建の有価証券に投資します(ただし、これらに限定されるものではありません)。外貨建資産に投資を行いますので、投資している有価証券の発行通貨が円に対して強く(円安に)なれば当ファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く(円高に)なれば当ファンドの基準価額の下落要因となります。

※上記のリスクは主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

※当ファンドのお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

3. ファンドの費用

直接ご負担いただく費用		
購入時	購入時手数料	購入価額に対して、上限3.24%(税抜 3.00%)
換金時	信託財産留保額	ありません
間接的にご負担いただく費用		
運用管理費用 (信託報酬)	日々の純資産総額に対して、年率2.376%(税抜 年率2.200%)をかけた額	
その他の費用・ 手数料	監査費用、売買委託手数料等 ※これらの費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。	

4. その他

委託会社：三菱UFJ国際投信株式会社 (ファンドの運用の指図等を行います。)

受託会社：受託会社：株式会社りそな銀行 (ファンドの財産の保管・管理等を行います。)

当該商品等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みいただき、ご自身でご判断ください。

●リスク等について

金融商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料等をご負担いただきます。国内株式取引の場合は約定代金に対して上限1.134%(消費税等込み)ただし、最低手数料2,700円(消費税等込み)の委託手数料がかかります。投資信託の場合は、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には株式市場、金利水準の変動等による「市場リスク」、有価証券の発行者等の業務や財産の状況等に变化が生じた場合の「信用リスク」、外国証券である場合には「為替変動リスク」等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので、当該商品等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みください。